

出席 藤浦 青木 坂本 土田 中田 以登田 寺田
欠席 佐野 木下

1、校長あいさつ

2、学校評価

（校長）学校アンケート結果概要の修正分についてのご意見を

（校長）ホームページの見やすさが課題

（校長）2か所にコメントを入れたが、いかがか？

（中田）結構かと思います。

（校長）他の方もよろしいでしょうか。

（校長）学校経営計画及び学校評価について

1. 安全で安心できる学校づくり

（1）人間関係作り・仲間づくりを意識した学校・学級 ○にした

自己評価についてどうかご意見を

（中田）結構かと思います。

（寺田）こんなことは今までなかったもので、できる形で取り組んでもらっていると思う。

（以登田）不可抗力で、工夫して取り組んでもらっている。

（2）安心できる学校

① 安心できる学校・学年・学級 ○

（校長）三中校区不登校ワーキング 三中では連絡帳に取り組む 学校に行きにくくならないような中学校区での連携

② 個に応じた指導 ◎

（中田）三中のお話が出たが、コロナ休業の後に不登校の数が減った。休業中の家庭訪問の働きかけで個別の指導については、参観でとても取り組まれている様子を見た。

（3）命を守るための行動ができる学校

① 主体的に考え行動できる力 ○

（校長）昨年度は参観において避難訓練を行う

② 家庭やちいきと連携した防災教育の研究 △

（中田）

（青木）地区体がなかったもんね

（4）教職員が力を発揮できる学校

① とともに資質・能力の向上 ○

(坂本)

(以登田)

(坂本)

(校長)

(中田) 47番

② 常に児童の状況を共有し ○

2. 確かな学力と知力を育む学校づくり

(1) 学力向上

①授業改善 ○

③ 家庭と連携した取組み △

(校長) ステップアップが必要

(2) 体力向上 △

(校長) あんまりこの一年、運動運動とはできていない。マラソンをした後、しんどいしんどいと保健室に訴えにくる児童が多かった。

(青木) 子どもの声が聞こえない。1年生かわいいね。

(校長) 再開した後は、あいさつの声も聞こえない、学校に来るだけで疲れている。

(中田) なかなか男性は難しいですよ。

(校長) 体力は気になりますね。

(以登田) 西小校区で福祉の仕事をしている。具体的に子どもたちが家でできるようなものを提示することも。しかけをすることも必要か。

(校長) ラジオ体操くらいかな

(藤浦) うちの小さい時には縄跳びをしてたけどね。

(青木) マラソンはないの？

(校長) 1位だった子はこれにこだわるところがあって

(土田) それでは表彰状はないのか。

(校長) 今年はない。タイムを計るがそれを貼り出すのかどうか。

(3) 生活習慣の向上

①家庭と連携して ○

③ 家庭と連携し、携帯・スマホ △

(中田) する時間が増えたからこそ話し合う時間が増えたのではと思う。

3. 信頼される学校づくり

①保護者・地域との連携 ○

(校長) 民生委員会の人との懇談ができなかった。

③ 情報発信 △

(校長) 紙媒体は向上したが、デジタル媒体はなかなか見にくい。

（校長）全体的にご意見がありましたら。ここでお話をして、2月に教育委員会に報告をすることとなる。

（以登田）評価は難しい。コロナの影響でどうかと言われると。いつものイメージで考えると。できなかったらダメやということではなく。連絡帳をかけない中学生。フィンランドの留学生。字を習ったら連絡帳は書けないといけないんですよ。丁寧なプリントを作っているでしょう。連絡帳をちゃんと書けなくても、伝わってしまう。そこばかり頼ってもあかんしね。

（校長）連絡帳に担任が赤ペンで

（寺田）失敗経験でするようになる。自分にかえることを経験させることも。サービスしすぎでは。

（藤浦）中学生にどうして連絡帳を書かせるようになったのか。

（中田）中学生の男は親に何も伝えないですからね。三中ではメールで何のプリントを配ったかを知らせるメールを送っている。

（校長）先生の業務が増えていく。

（藤浦）うちの子が中学校の時には、板書をすべてノートに書いていましたが。

（校長）まとめさせてもらい、それを見ていただいて承認をいただくことになるが、宣言の延長などが言われているが。

（中田）書面でしますか。